

ながら

第 42 号

令和 8 年 3 月 31 日

発 行

朝日大学職員協議会「ながら会」

題 字

宮田 慶三郎

朝日大学職員協議会

「ながら会」

夏季総会・懇親会

冬季総会・懇親会

盛大に開催される



夏季総会・懇親会

日時：2025年7月11日(金)
場所：都ホテル 岐阜長良川



冬季総会・懇親会

日時：2026年1月22日(木)
場所：都ホテル岐阜長良川



「ながら会」会則

【名称】

第1条 本会は、朝日大学職員協議会（ながら会）と称する。

【目的】

第2条 本会は、学校法人朝日大学（以下「本学」という。）とその職員が、建学の精神に則り、相互に相手方の立場を尊重し、かつ、理解と信頼を深め、本学の発展のため必要な協力をするに並びに会員相互の親睦と会員の福利厚生の上を旨とする。また、会員から本学へ要望等がある場合、本会が定めた代表者を通じてこれを伝達し、協議の場を持つこと等を目的とする。

【会員資格】

第3条 本会の会員は、第5条に規定する事業所に勤務する職員で、次の各号に該当する者とする。
 (1) 穂積事業所、医科歯科医療センター事業所
 本学に勤務する職員で1

年を超える期間、常時雇用される者とし、当該職員には、本学特別契約職員就業規程に基づき採用された職員、本学特定契約職員就業規程に基づき採用された職員、本学嘱託職員規程及び本学パータイムラー規程に基づき採用されている職員で週4日以上勤務する者を含むものとする。
 (2) 朝日大学病院事業所 朝日大学病院職員互助会 会員である者
 2 本学の役員は、会員資格を有しないものとする。
 3 本会への入会は、入会届を第10条に定める幹事会に提出することにより、本会の会員となることことができる。

【事業】

第4条 本会は、その目的を達成するため次の事業等を行う。
 (1) 会員相互の親睦を深める 行事の企画及び実行に関すること
 (2) 会員の勤務条件及び福利

厚生等に関して本学に対し意見、要望を表明、伝達し、また、本学と協議・協定すること
 (3) 労働基準法その他法令に定める従業員の「過半数代表者」としての任務を行うこと
 (4) その他、本会の目的達成に必要なこと
 2 前条の定めにかかわらず、前項第1号に定める行事については、幹事会の決定により会員以外の者の参加を認めることができる。

【本部及び支部】

【第5条】

本会は、事務所（本部）を朝日大学内に置く。

2 本会は、穂積事業所、医科歯科医療センター事業所及び朝日大学病院事業所にそれぞれ支部を置く。

【役員】

【第6条】

本会に、次の役員を置く。
 (1) 幹事 14名以上21名以内
 (2) 監査委員 3名以内
 2 幹事のうち1名を代表幹

事とし、幹事総数の過半数の議決により選任する。ただし、代表幹事の職を解任するときは、幹事総数の3分の2以上の議決によるものとする。

3 代表幹事の職務を助けるため、副代表幹事1名を置くことができる。副代表幹事の選任、解任については前項を準用する。

【幹事の選任】

【第7条】

幹事は、次の各号に定める各事業所の各部門ごとに定めた数とし、各部門から相当な方法であらかじめ推薦された者のうちから総会において選任する。ただし、労働基準法第41条第2号に定める者は幹事となることができない。

【穂積事業所】

- (1) 法学部 1名
- (2) 経営学部 1名
- (3) 保健医療学部 1名
- (4) 歯学部（朝日大学病院に併任されている医系教育職員を除く） 2名
- (5) 事務局各部（病院事務部を除く）事務職等 5名
- (6) 教職課程センター 1名
- (7) 留学生別科 1名
- (8) 歯科衛生士専門学校 1名

- (1) 医科歯科医療センター医療職 2名
- (2) 医科歯科医療センター事務職等 1名

【朝日大学病院事業所】

- (1) 朝日大学病院に併任されている歯学部医系教育職員 1名
- (2) 朝日大学病院医療職 2名
- (3) 朝日大学病院事務職等 2名

【監査委員の選任】

【第8条】

監査委員は、本会の会員で、幹事会において推薦された者のうちから総会において選任する。

【代表幹事等の任務】

【第9条】

代表幹事等の任務は次のとおりとする。
 (1) 代表幹事は、本会を代表し、会務を統括するとともに、各事業所について第4条第1項第3号の任務を行う。

(2) 副代表幹事は、代表幹事を補佐し、代表幹事に事故あるときはその任務を代行する。
 (3) 本会に、庶務、会計を担当するため、幹事会の選任により庶務幹事、会計幹事を各2名置くものとする。

- (4) 監査委員は、本会の業務監査及び会計監査を行う。

【幹事会】

【第10条】

本会に、幹事をもって組織する幹事会を置く。
 2 幹事会は、次の事項を審議する。
 (1) 総会に提案する事項
 (2) 総会で決議された事項の執行について必要な事項
 (3) 会員資格の審査
 (4) その他本会の目的を達成するため必要な事項

3 幹事会は、代表幹事が召集し、その議長となる。
 4 幹事会は、過半数の幹事が出席しなければ会議を開き、議決することができない。
 5 幹事会の議決は、出席幹事の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

【支部幹事会】

【第11条】

幹事会のもとに、各事業所毎に支部幹事会を置く。

(1) 支部幹事会は、各事業所における第7条各号に定める各部門から選任された幹事により構成する。
 (2) 幹事会は、各事業所のみに関する認められる事項については、支部幹事

会に議決を委ねることができる。ただし、支部幹事会における議決結果について、支部長は速やかに幹事会に報告しなければならない。

(3) 支部長は、各支部の幹事のうちから幹事会で選任する。

(4) 支部幹事会の運営については、前条第3項乃至第5項を準用する。

(5) 支部長は、当該事業所について第4条第1項第3号の任務を行うことができる。

【役員任期】

●第12条

幹事及び監査委員の任期は2年とし、4月1日から翌々年3月末日までとする。任期満了直近の総会において改選する。幹事及び監査委員は、新たに幹事及び監査委員が選任されるまでの間その職務を継続する権利を有し、義務を負う。

2 幹事及び監査委員は、再任されることができる。

3 幹事に欠員が生じたときは、第7条により幹事の選任を行う。ただし、欠員が当該事業所の幹事数の3分の1以内のときは欠員補充を行わないことができる。補充の幹事の

任期は、前任者の残任期間とする。

4 監査委員に2人以上欠員が生じたときは、第8条により監査委員の選任を行う。

【総会】

●第13条

総会は、この会則で定める事項を決議する。

【総会の組織等】

●第14条

総会は、会員によりこれを組織する。

2 総会は、代表幹事が招集し、その議長となる。

3 総会は、会員の4分の1以上の出席があれば会議を開き、議決することができる。委任状を提出した者は出席したものとみなす。

4 会員は、代理人に議決権の行使を委任することができる。ただし、会員以外の者は代理人となることができない。

5 総会の議事は、特別の定めのない限り、出席した会員の過半数で決する。

【定期総会等】

●第15条

総会は、定期総会を毎年12月に開催し、臨時総会は、幹事会が必要と認め

たとき開催することができる。また、会員総数の5分の1以上の会員から要求があつた場合、代表幹事は30日以内に総会を召集しなければならない。

【総会の審議事項】

●第16条

次の事項は、総会に付議し、その承認を得なければならない。

- (1) 事業計画及び予算
- (2) 事業報告及び決算
- (3) 会員の除名
- (4) 会則の改廃
- (5) その他本会に関する重要事項

【役員解任】

●第17条

総会は、役員に著しい非行その他役員としてふさわしくない行為があつた場合には、出席した会員の3分の2以上の議決により、当該役員を解任することができる。

【本学との協議・決定事項】

●第18条

会員からの意見、要望等の表明、伝達又は協議が必要な場合、代表幹事は、本会を代表して本学にその意見、要望を伝達し、また、本学と協議し、代表者間で署名又は記名押

印し、協定を締結することができる。

2 前項の協定書に定める事項は、原則として会員に対して効力を有し、また、本会はこの協定書の定めるところに基づき、本学に対して権利を有し、義務を負う。

3 協定書等により会員に対し効力の及ぶ事項及び会員に周知する必要がある事項については掲示、回覧その他の方法により周知しなければならない。また、本学に対し会員からの意見、要望等を表示、伝達する事項については、相当と認める方法で会員から意見、要望等を聴取するものとする。

【会員資格の喪失】

●第19条

会員は、次の各号に該当したときは会員資格を失う。

- (1) 本学との雇用契約が終了したとき
- (2) 退会届を提出し、受理されたとき
- (3) 総会により除名されたとき
- (4) 第3条第1項に定める資格要件を失ったとき

【除名】

●第20条

会員に次の事項に該当する事由があるとき、総会は当該会員を除名することができる。

(1) 会費の支払いを3か月以上怠ったとき

(2) その他本会の会員としてふさわしくない行為があつたとき

【会計】

●第21条

本会の会計年度は、毎年4月1日から3月末日までとする。

【会費】

●第22条

会費は、月額100円とし、毎月所定の期日までに納めなければならない。

【助成】

●第23条

本会は、会員相互の親睦を深めるため、諸行事を実施し、幹事会の認めた同好会活動を支援する。

2 前項の諸行事及び同好会活動その他本会の運営に関し、本会は本学から助成を受けることができるものとする。

【雑則】

●第24条

この会則に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

【附則】

この改正は、2019年7月26日から施行する。

ながら会 幹事

飯田 幸弘
(歯学部歯科放射線学分野)

奥山 克史
(歯学部歯科保存学分野)

柏木 純香
(法学部法学科)

山内 志文
(経営学部経営学科)

則竹 翔
(保健医療学部看護学科)

工藤 昌義
(教職課程センター)

梶原 綾乃
(留学生別科)

大島小帆里
(歯科衛生士専門学校)

和田 信好
(事務局 総務部施設管理課)

藤井 辰憲
(事務局 学事部学生スポーツ支援課)

林 優斗
(事務局 総務部経理課)

渡邊 明奈
(事務局 学事部入試広報課)

中浦 珠美
(事務局 就職支援部就職支援課)

堀江 千里
(医科歯科医療センター 事務局)

堀 十月
(歯科衛生部)

市川 清香
(歯科衛生部)

坂元 直行
(消化器内科)

野原 利文
(放射線部)

木村加奈子
(看護部)

伊藤 佑奈
(事務局 病院事務部健診センター)

片野利恵美
(事務局 病院事務部医事一課)

な が ら 会 新 入 会 員

教職員氏名	所属
藤 瀬 多佳子	歯学部
BALDEON GUTIERREZ ROSA EDITH	歯学部
安 藤 美 空	歯学部
磯 崎 真 希	歯学部
伊 藤 里 帆	歯学部
村 瀬 由 起	歯学部
菊 池 毅	歯学部
木 方 奨	歯学部
澤 田 智 史	歯学部
小 崎 芳 彦	歯学部
半 田 俊 之	歯学部
平 原 三 貴 子	歯学部
前 田 知 馨 代	歯学部
三 輪 芳 久	歯学部
大 矢 正 寛	保健医療学部・看護学科
垣 根 美 幸	保健医療学部・看護学科
桑 田 弘 美	保健医療学部・看護学科
柴 山 健 三	保健医療学部・看護学科
田 畑 真 澄	保健医療学部・看護学科
本 坊 智 子	保健医療学部・看護学科
澤 田 仁	保健医療学部・救急救命学科
畑 佐 健 司	保健医療学部・救急救命学科
藤 澤 俊 明	保健医療学部・救急救命学科
加 藤 博 章	法学部
土 志 田 佳 枝	法学部
廣 瀬 翔 太 郎	法学部
塚 田 敬 義	法学研究科
村 山 義 広	教職課程センター
大 澤 紗 代 子	事務局
中 島 亜 喜 代	事務局
羽 谷 拳 和	事務局
戸 谷 仁 美	医科歯科医療センター
加 藤 雄 大	医科歯科医療センター
小 川 舞	歯科衛生部
高 橋 莉 子	歯科衛生部
中 垣 香 音	歯科衛生部
南 宮 美 羽	歯科衛生部
廣 井 佑 香	歯科衛生部
松 尾 実 乃 里	歯科衛生部
安 田 奈 央	歯科衛生部

教職員氏名	所属
柳 沢 梨 乃	歯科衛生部
山 下 未 雪	歯科衛生部
山 下 凜 乙	歯科衛生部
村 瀬 三 和 子	歯科衛生部
加 古 訓 代	歯科衛生部
季 羽 英 史	PDI 岐阜歯科診療所
児 玉 一 希	PDI 岐阜歯科診療所
横 谷 優 作	大学病院
浅 井 千 加 良	大学病院
荒 田 修 治	大学病院
北 澤 舞	大学病院
熊 谷 信 利	大学病院
橋 爪 里 英	大学病院
吉 山 慧	大学病院
宮 永 悠 聖	大学病院
キム ジ ヌ ヌ ン	大学病院
高 橋 稜 平	大学病院
佐 々 木 匡 美	大学病院
成 田 和 真	大学病院
山 中 佑 香	大学病院
鈴 木 慶	大学病院
石 黒 博 貴	大学病院
板 倉 将	大学病院
加 藤 絢 葉	大学病院
桑 原 百 香	大学病院
野 尻 実 夢	大学病院
安 井 遥 香	大学病院
石 田 奈 月	大学病院
杉 浦 彩 華	大学病院
伊 藤 彩	大学病院
江 崎 心 優	大学病院
片 岡 奈 々 美	大学病院
松 尾 心 優	大学病院
大 熊 夢 奈	大学病院
堀 朋 華	大学病院
山 岡 妃 南 子	大学病院
川 地 愛 菜	大学病院
渡 辺 留 妃	大学病院
梅 田 千 鶴	大学病院
井 戸 瑠 依 菜	大学病院

教職員氏名	所属
平 野 結 梨 香	大学病院
丹 羽 陽 乃 実	大学病院
坂 田 美 樹	大学病院
宮 本 達 也	大学病院
下 方 みなみ	大学病院
宮 川 乃 里 香	大学病院
五十嵐 梨 子	大学病院
吉 田 奈 未	大学病院
一 川 達 也	大学病院
河 村 琴 音	大学病院
松 本 優 衣	大学病院
寺 倉 紗 希	大学病院
三 輪 詩 衣 奈	大学病院
山 田 萌	大学病院
山 口 浩 澄	大学病院
橋 詰 美 知 子	大学病院
古 川 順 子	大学病院
川 瀬 た き 子	大学病院
大 矢 和 樹	大学病院
河 田 幸 子	大学病院
宮 崎 順 子	大学病院
林 デルマ カレル	大学病院
大 島 清 二	大学病院
大 矢 美 樹	大学病院
和 田 八 代	大学病院
紺 野 真 紀 子	大学病院
日 野 誠 二	大学病院
北 川 和 典	大学病院
蜂 須 賀 慶 子	大学病院
廣 瀬 祐 子	大学病院
堀 曜 子	大学病院
大 谷 久 美 子	大学病院
若 原 成 子	大学病院
森 田 祐 佳 子	大学病院
中 島 栄 子	大学病院
北 島 能 里 子	大学病院
河 村 枝 里 子	大学病院
中 根 健 登	大学病院
森 奏 瑛	大学病院

(敬称略、順不同)

同好会だより

釣り同好会

秋から冬への移行期となる11月。朝夕は冷え込みを感じるようになり、伊勢湾の海水温も徐々に低下してきます。こうした季節の変化とともに、釣り同好会にとって待ちに待った「落ちダイ」のシーズンが到来、11月9日(日)に毎年恒例の伊勢湾沖でのマダイ釣りの開催となりました。

今回も例年どおり、南知多町師崎の松下釣船さんにお世話になりました。経験豊富な船長の的確な判断とポイント選択のおかげで、毎回安心して釣りに集中することができました。

出船は早朝6時30分。天気予報は雨、さらに風も強まるため、防寒と雨対策を万全に整え8名でいざ乗船です。

伊勢湾のマダイ釣りは、春(4〜6月)と秋(10〜11月)の年2回が特に盛り上がるシーズンです。春は産卵を控えた大型のマダイが浅場へと寄ってくる「乗っ込み」と呼ばれる時期で、重量感のある大物が狙えます。一方、秋は冬を越すた

めに深場へ移動する「落ちダイ」がエサを盛んに追い、春以上に荒食いを見せる時期で型・数ともに期待が高まります。

冬を前にしっかりと脂を蓄えたマダイは、身が締まりながらも肉厚で、味わいは格別です。そんな旬真つ只中の魚を狙って、参加者一同期待を胸に竿を出しました。

次第に雨脚が強まり風も強く吹き始め、波も高くなってきた釣りのコンディションとしては決して良いとは言えない、むしろ厳しい状況となりましたが、そんな中でも魚の活性はぼちぼち高く、マダイをはじめ、チダイ、ヒレコダイ、ハマチなどが次々とヒット。50cm級の刺身サイズのマダイもお目見えし、終わってみればクーラーボックスが賑わう大漁釣果となりました。本命ではないですが、秋のチダイも嬉しいターゲットです。マダイと異なりこの時期が産卵期にあたるため、卵や白子をたっぷり抱えた個体も見られ、季節

の移ろいを感じさせてくれました。改めて、旬の魚を旬の時期に味わうことの贅沢さを実感する釣行となりました。

自然相手の釣りは決して楽なことばかりではありませんが、その分得られる喜びも大きいものです。興味のある方は、ぜひ次回一緒に絡ください。

それでは、来年も安全第一で、変わらぬ大漁となりますように。

【連絡先】

佐合克幸
(就職支援課)



芸術鑑賞同好会

芸術鑑賞同好会は、近隣の音楽会や美術展の鑑賞を中心に活動(企画立案とチケット代補助)をしています。会員は、企画リストの中から興味のあるものに参加でき、新たな企画を提案することもできます。本年度は多くのご提案をいただき、伝統芸術から映画鑑賞まで活動の幅を広げられました。その概要をご紹介します。

尾張徳川家二代光友に嫁ぐ際に逃えられた婚礼調度です。金色に輝く精緻で豪華な品々の奥に、愛娘の幸せを願う親心を感じたのは、私だけでしょうか？

③あの素晴らしい愛をもう一度・藤木大地、荘村清志(サラマンカホール)

昭和の懐かしいフォークソングを、荘村清志のギター伴奏でカウンターテナー・藤木大地が歌いあげました。澄みきった優しい声が響きわたると、私たちもあのころへと戻っていくようでした。

④「培広庵コレクション」美人画の雪月花」宵の口鑑賞会(岐阜県美術館)(写真2)

第一弾企画は本学吹奏楽部の「春のコンサート」です。「吹奏楽ステージ」、「ゲストステージ」、そして、本学新体操部とのコラボで「マーチングステージ」と躍動感あふれるステージに魅了されました。

仕事帰りの「宵の口」、学芸員さんの解説とともに、皆で一緒に美人画の名品を鑑賞しました。静かな時間の中で、ゆっくり心がほぐれていきました。

②特別展「国宝 初音の調度」・企画展「千代姫の華麗なる生涯」(徳川美術館)

⑤「松本市美術館所蔵 草間彌生 版画の世界」(復と増殖) (松坂屋美術館)

「初音の調度」は、第三代将軍家光の長女・千代姫が

シヨッピングついでの軽

い気持ちで立ち寄ったのですが、気づけば草間彌生の世界にすっかり引き込まれていました。ただ、かわいいくではない何か強いものを感じました。

⑥第47回ぎふアジア映画祭(ぎふしんフォーラムなど)

今年8作品のアジア映画が上映され、私はトルコ映画の『葬送のカーネーション』を観ました。上映後のトークイベントでは、配給元の方と観客がシーンの解釈を語り合うなど印象深い体験でした。

いに再開！久しぶりの鑑賞会で、しかもどちらもある名演目ということもあり、伝統芸能の魅力を存分に堪能できました。

⑦第3回 各務原 狂言と囃子の会(各務の舞台村 国座)

各務原在住の船戸昭弘(小鼓)氏をはじめ、狂言、能の若手実力者たちが国指定重要有形民俗文化財「村国座」の舞台に集結しました。なんと朝日大学の協賛でした。

⑧「鬼」能「安達原白頭」狂言「首引」(名古屋能楽堂)

改修工事ではばらく休館していた名古屋能楽堂が

活動の締めは今や恒例の本学吹奏楽部の定期演奏会でした。さすが「定期演奏会」！本格的な吹奏楽ステージで、朝日大学吹奏楽部の本領発揮でした。

以上、私どもの活動にご興味を持たれた方はお気軽にお問い合わせください。

【連絡先】

神谷真子
(救急救命学科)



(写真2)「培広庵コレクション 美人画の雪月花」宵の口鑑賞会



(写真1)朝日大学吹奏楽部 第4回 春のコンサート

ドライ&プリザーブドフラワーアレンジメントサークル



ドライフラワーやプリザーブドフラワーを使ったアレンジメントを、作品のテーマを決めて年に3回程度各回できるかぎり2回実施しております(の開催で楽しんでおります)。

2025年度活動内容

第1回..

12月12日~27日まで実施

「全員プレゼント企画

2024年度作のハーバリウムプレゼント」

2024年度第3回(年度内最終回)に会員の皆さんがプレゼント用に作製したハーバリウムを一人1つプレゼント

第2回..

12月13、20日 2回実施

「お正月用花飾りアレンジ」

プリザーブドフラワーやドライフラワーをあしらったアレンジメント。今年度は大輪のドライフラワーやカラフルな水引を用意し楽しんでいただきました。

第3回..

2026年3月実施予定

「毎年恒例!ハーバリウム」

この回では、ご都合がつかず参加が難しい会員様にもハーバリウムをお配りすべく当日参加の皆様にご製をお願ひしており、次年度の第1回プレゼント企画でお配りする予定です。

本会はプロの指導を受けるなどの本格的なものではなく、「気軽に楽しむ」をモットーに活動しております。活動は土曜日の午後となります。お花がお好きの方、ご興味がおありの方、お気軽にご連絡ください。

【連絡先】

川木 晴美

(歯学部・口腔生化学分野
内線:1417)

第1回のプレゼントハーバリウムと第2回:お年始の花飾りより



ゴルフ同好会

ゴルフ同好会では秋にながら杯、春に理事長杯と年2回のゴルフコンペを開催しております。第57回朝日大学ながら会、ゴルフ同好会、ゴルフコンペ「ながら杯」が2025年10月13日(月・祝)に三甲ゴルフ倶楽部 谷汲コースで開催されました。当日は、21名の参加者(IN 3組、OUT 3組)となり、好天に恵まれ和やかにコンペが開催されました。

コンペの結果は、宮田 淳 理事長が優勝！(NET72・6)され、歯学部歯周病学分野の西尾昌教先生がNET73・8、次いで大友克之学長がNET74・6で3位に入賞されました。GROSSで100未満の方が10名と徐々にハイレベルな大会になりつつあります。酷暑もようやく収まり、とても爽やかな気候の下、皆無事にプレーを終えました。プレー終了後も、理事長主催の表彰式が開催され、表彰の度に歓声が上がっていました。今回の大会幹事は、朝日大学病院管理課の井川課長に取り

まとめいただきました。ご参加の皆様、お疲れさまでした！
ゴルフ同好会としての活動は、次回は2026年3月

22日(日)に「理事長杯」を予定しております。ゴルフが上手な方も、初心者の方も皆様奮ってご参加ください。



2025年10月13日 三甲ゴルフ倶楽部谷汲コース クラブハウス前での集合写真



【連絡先】

辰巳 順一
(歯学部・歯周病学分野)

次年度よりいよいよ本格活動再開！休止中に退職者など会員の顔ぶれも大きく変わりました。これを機に改めて入会希望者を募ります。活動内容は本学体育会学生の活躍をメインに幅広くスポーツ系競技の応援を行います。

【連絡先】

大森 俊和
(歯学部・歯科補綴学分野)



スポーツ応援同好会



麻雀同好会

昨年度に引き続き、麻雀同好会の会長を務めます、穂積事業所 歯学部 口腔病態医療学講座 歯科放射線学分野の飯田幸弘です。

2026年2月12日(木)にドリー夢で麻雀同好会が開催されました。コロナが明けてから2回目の開催です。麻雀同好会と聞くと、ギャンブル、タバコのイメージがあるかもしれませんが、同好会では、お金を賭けない健全なゲームを行っています。また、会場は喫煙室が別に設けられており、副流煙に悩まされることもありませんでした。

数年ぶりに牌を握る方も少なからずいらつしやる中、和やかにゲームが始まりました。朝日大学病院と穂積事業所の事務職の方が1人と3人、穂積事業所の医療従事者が12人参加されました。日頃、ゆつくりお話しする機会が少ない方同士にゲームを通じて親睦を深めて頂くのが麻雀同好会の目的の一つです。

麻雀の魅力は様々ですが、対戦相手との駆け引き、

コミュニケーション、頭の体操、などが挙げられます。若い方からベテランまで関係なく楽しめるのも魅力の一つです。麻雀は「何回上がったか」ではなく「最終的な持ち点数」の多寡で順位を付けます。そのため、状況によってゲームの進め方を工夫する必要があります。裏目になる場合もありますが、裏目にする場合もありますが、思い通りに動いた際の爽快感は形容し難いものがあります。

ゲームを3セット行い、成績優秀者には景品を贈呈しました。勝っても負けても楽しんで頂けるように、全くツイていなかった参加者にも景品を贈呈しました。皆で楽しく過ごし、あっという間に3時間が過ぎました。

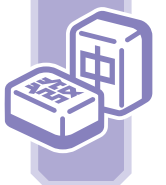
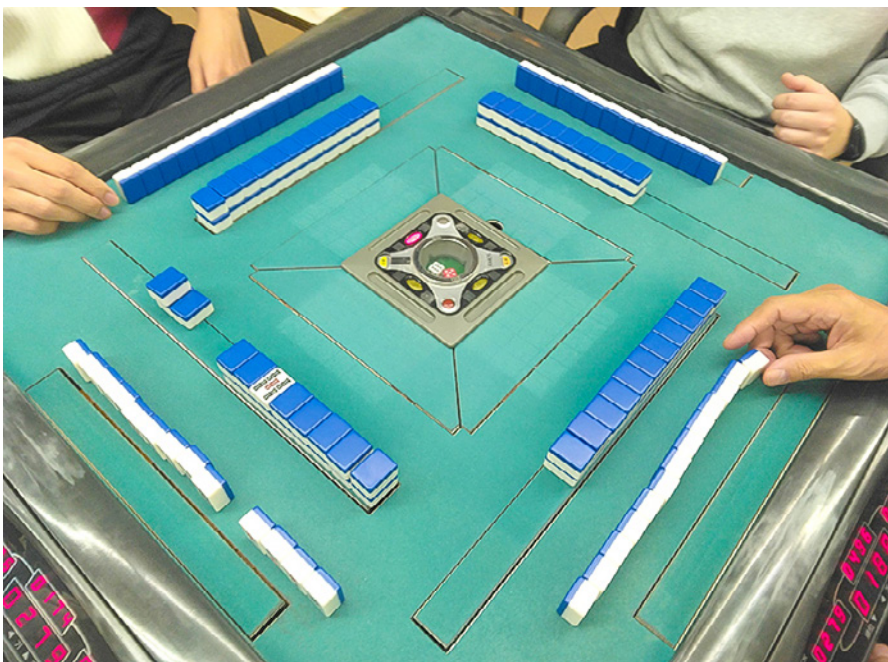
活動状況ですが、年に1回、総会時にゲームを行なっています。経験者の方でも、全く経験がない方も、お誘いさせて頂く機会があるかもしれません。その際は気軽にご参加ください。現在の麻雀卓は、配牌と言って最初に牌を各プレ

イヤーに配置することまで機械が自動的に行います。そのため、初心者で牌の扱いに慣れていない方でもスムーズにゲームに入れます。ゲームを楽しみながら普段接する機会の少ない部

署の方と交流を持つたり、同好会で知り合った方とプライベートで麻雀を楽しむのはいかがでしょうか。興味をお持ちの方はご遠慮なくご連絡ください。

【連絡先】

飯田幸弘
(歯学部・歯科放射線学分野)



「ながら会」同好会一覧表

同好会名	代表者	所属
ゴルフ	辰巳 順一	歯学部（歯周病学分野）
カラオケ	北後 光信	歯学部（歯周病学分野）
囲碁	河野 芳郎	歯学部（口腔解剖学分野）
スポーツ応援	大森 俊和	歯学部（歯科補綴学分野）
釣り	佐合 克幸	就職支援部 就職支援課
スキー	花井 祥太	歯学部（口腔外科学分野）
スノーボード	後藤 洋一	朝日大学病院リハビリテーション室
テニス	大野 雄太	歯学部（歯科薬理学分野）
芸術鑑賞	神谷 真子	保健医療学部・救命救急学科
自然に親しむ	柏俣 正典	歯学部
麻雀	飯田 幸弘	歯学部（歯科放射線学分野）
ドライ & プリザーブドフラワー	川木 晴美	歯学部（口腔生化学分野）
自転車	山本 寛明	歯学部（歯科補綴学分野）

編集後記

会報『ながら』第42号をお読みいただき、誠にありがとうございます。

飯田幸弘新代表幹事のもと、夏季・冬季の総会ならびに懇親会の企画・運営を行い、多くの会員の皆様にご参加いただくことができました。心より御礼申し上げます。

あわせて、職員協議会として法人側との交渉等にも取り組んでまいりました。至らぬ点もあったかと存じますが、幹事一同、力を合わせて対応してまいりました。今後とも皆様のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ながら会では、会員相互の親睦を図るべく、同好会を設けております。本号の『同好会だより』では各会の活動報告を掲載しておりますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。ご入会・お問い合わせは、各同好会の代表者までお願いいたします。

ながら会の運営は、会員の皆様のご協力により成り立っております。ご意見・ご要望がございましたら、幹事までお寄せください。会報につきましても、皆様のご感想やご提案をお待ちしております。

令和8年3月31日
奥山 克史（歯学部歯科保存学分野）